

# カラーモニター

# HQJP-MUKA-3/HQJP-MC-3

# モニターに発電量が反映されない際の対応について

2020年6月吉日

ハンファQセルズジャパン株式会社

  
Engineered in Germany

HQJT20025

|   |     |        |
|---|-----|--------|
| ■はじめに                                   | ... | P3     |
| ■MODBUS通信利用時の注意点（共通）【HQJP-□□-A2シリーズの場合】 | ... | P4     |
| ・MODBUS通信利用時の設定【HQJP-K□-A2の場合】          | ... | P5     |
| ・MODBUS通信利用時の設定【HQJP-V□-A2の場合】          | ... | P6     |
| ・MODBUS通信利用時の設定【HQJP-R□-A2の場合】          | ... | P7     |
| ・MODBUS通信利用時の設定【HQJP-M55-A2の場合】         | ... | P8,9   |
| ■MODBUS通信利用時の注意点（共通）【HQJP-□□-3シリーズの場合】  | ... | P10    |
| ・MODBUS通信利用時の設定【HQJP-MA55-3の場合】         | ... | P11,12 |

HQJPシリーズのパワーコンディショナでお取り扱いいただいているカラーモニター HQJP-MC-3 / HQJP-MUKA-3において、パワーコンディショナを運転しても**カラーモニターに発電量が反映されない**というお問合せを多くいただいております。

そのほとんどがMODBUS通信という通信方式を利用する設定を行っていない事に起因しておりますので、本資料でご案内申し上げますのでご確認をお願いします。



カラーモニター  
HQJP-MC-3



電力検出ユニット  
HQJP-MUKA-3

## ■ 必要な設定及び設定時の共通の注意点は下記参照。

① MODBUSスイッチをONにする。（初期値OFF）

※複数台設置する場合は全てのパソコンのMODBUSスイッチをONにします。

※DIPスイッチの変更についてはパソコンが**電源オフ**の状態（太陽光発電システム専用ブレーカー、本体開閉器 or 接続箱の開閉器をオフにした状態）で変更する。

② 末端のパソコンのMODBUS終端抵抗をONにする。（初期値ON）

※パソコンを複数台設置する時は『HQJP-MUKA-3』から最遠のパソコンをON、途中のパソコンはOFFにする。

③ パソコンを複数台設置する時はMODBUSアドレス（整定値18番目）の設定を行う。

※アドレスはどちらか片端を起点として1から開始してください。

※一括制御リモコン設置時に行うアドレス設定とは異なります。

④ 通信線の配線状態が正しいか確認する。

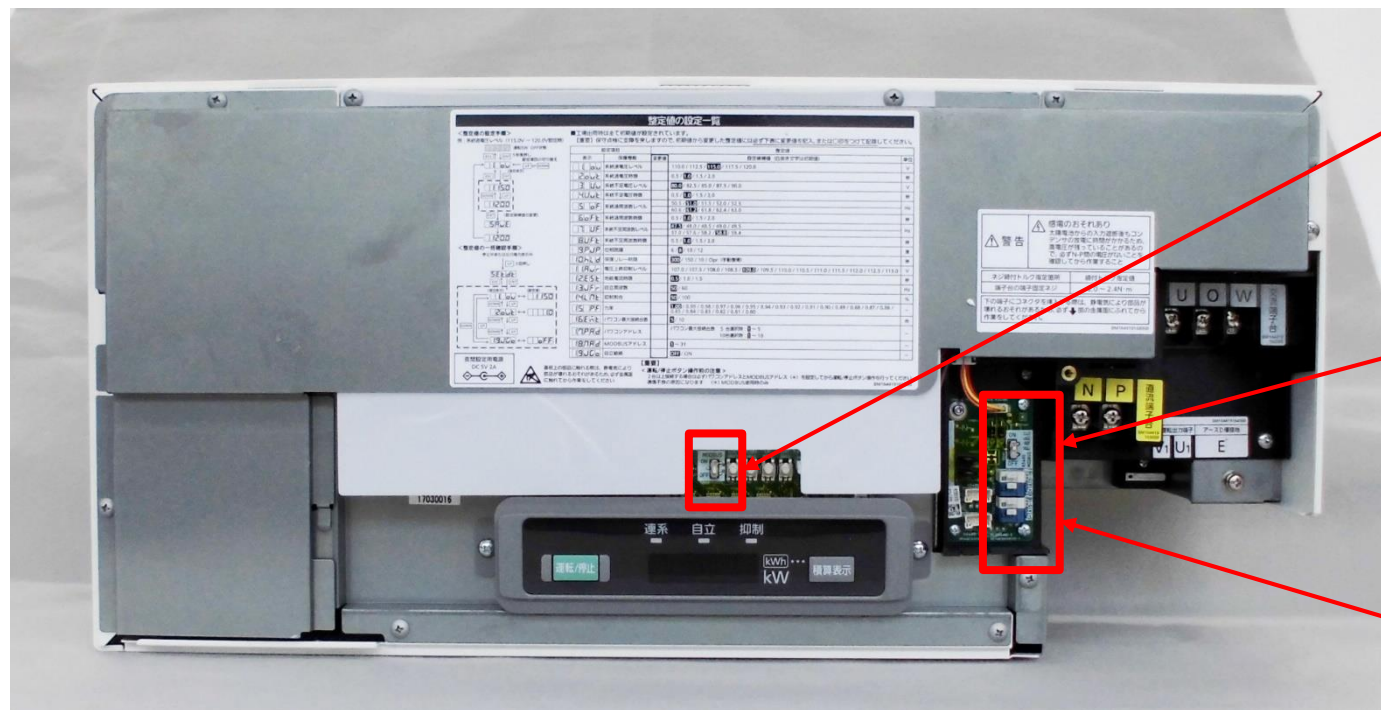
※設置時の通信線の配線の詳細については、別途Q.PARTNERSへ掲載している『【HQJPシリーズ】配線図と使用ケーブル』の資料をご確認ください。

※MODBUS端子は1,2どちらを利用しても問題ありません。

※極性がありますので間違えないよう注意してください。（青がプラス、白がマイナス）

# MODBUS通信利用時の設定 (HQJP-K□-A2の場合)

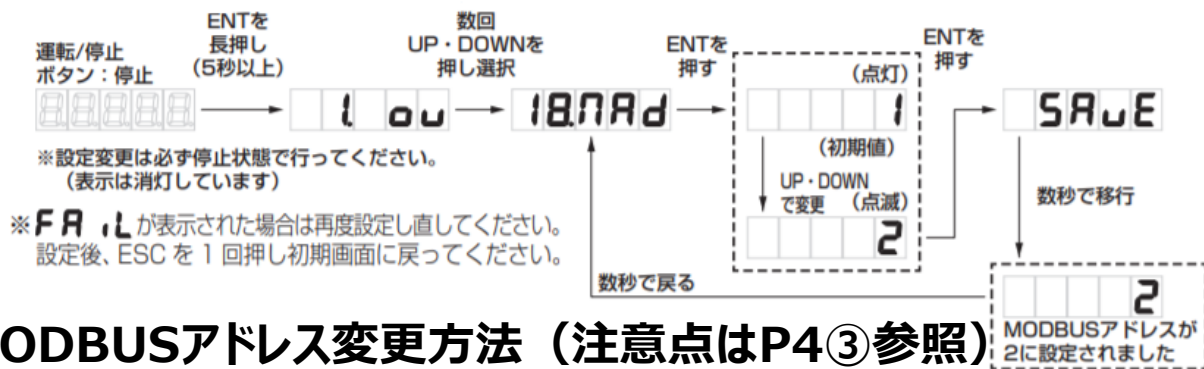
## ■スイッチ、端子類の位置



**MODBUSスイッチ**  
※注意点はP4①参照

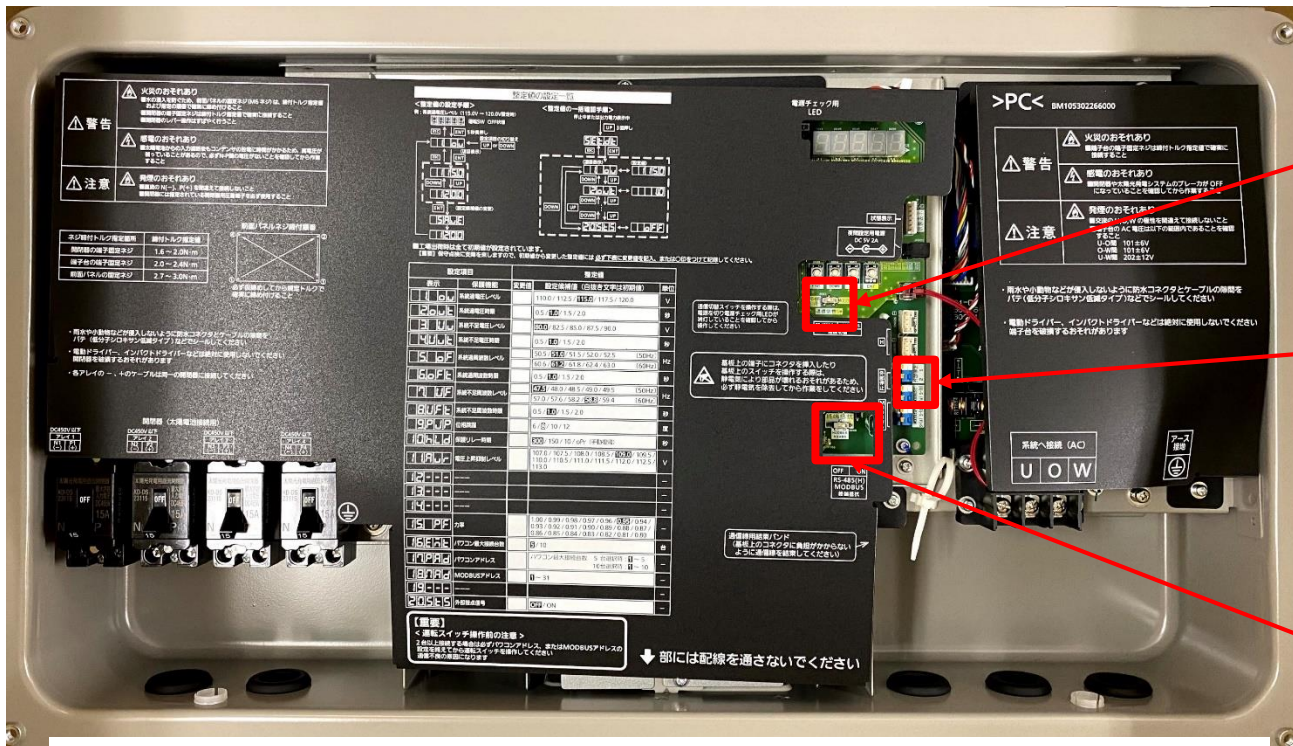
**終端抵抗スイッチ**  
※注意点はP4②参照

**MODBUSコネクタ**  
※注意点はP4④参照



## ■MODBUSアドレス変更方法 (注意点はP4③参照)

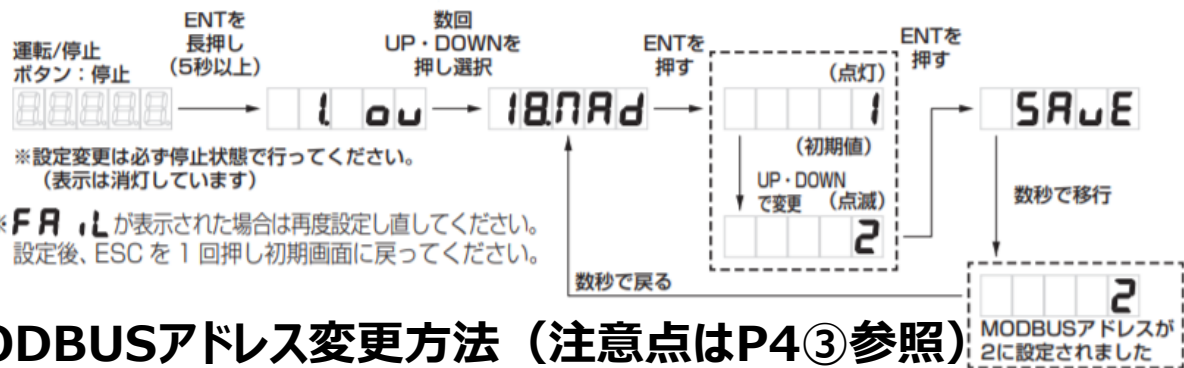
## ■スイッチ、端子類の位置



**通信切替スイッチ**  
 ※RS-485 (初期値) からMODBUSに変更。  
 ※DIPスイッチ変更時の注意点はP4①参照。

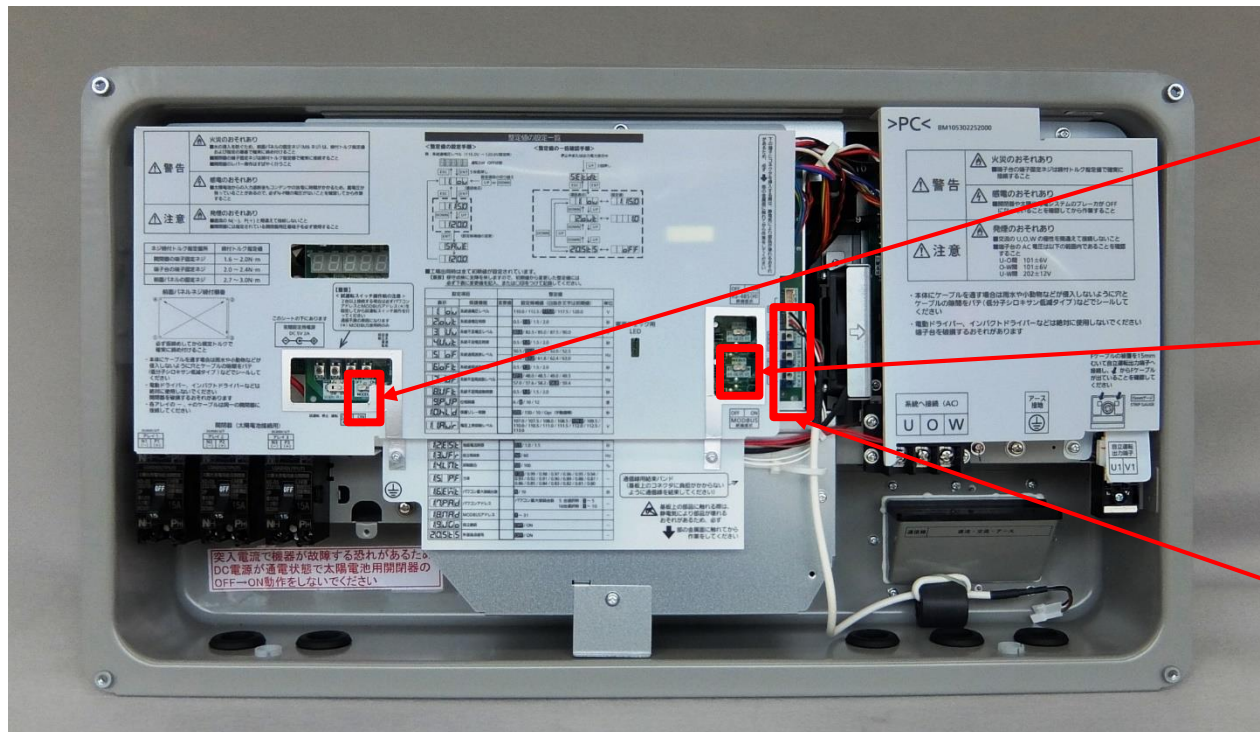
**MODBUSコネクタ**  
 ※注意点はP4④参照

**終端抵抗スイッチ**  
 ※注意点はP4②参照



## ■MODBUSアドレス変更方法 (注意点はP4③参照)

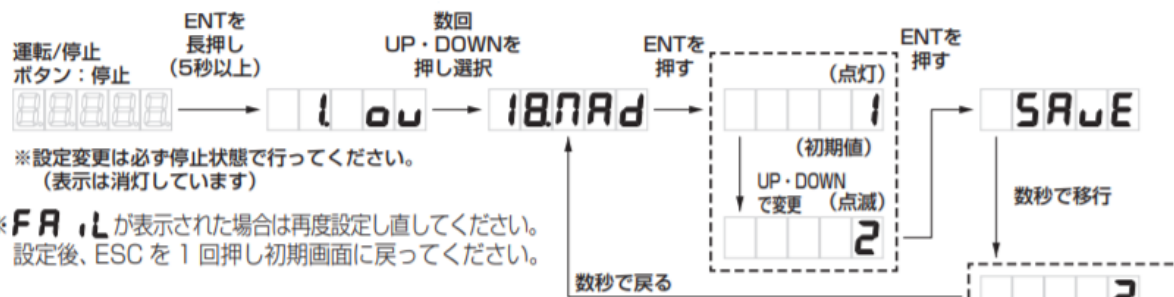
## ■スイッチ、端子類の位置



**MODBUSスイッチ**  
※注意点はP4①参照

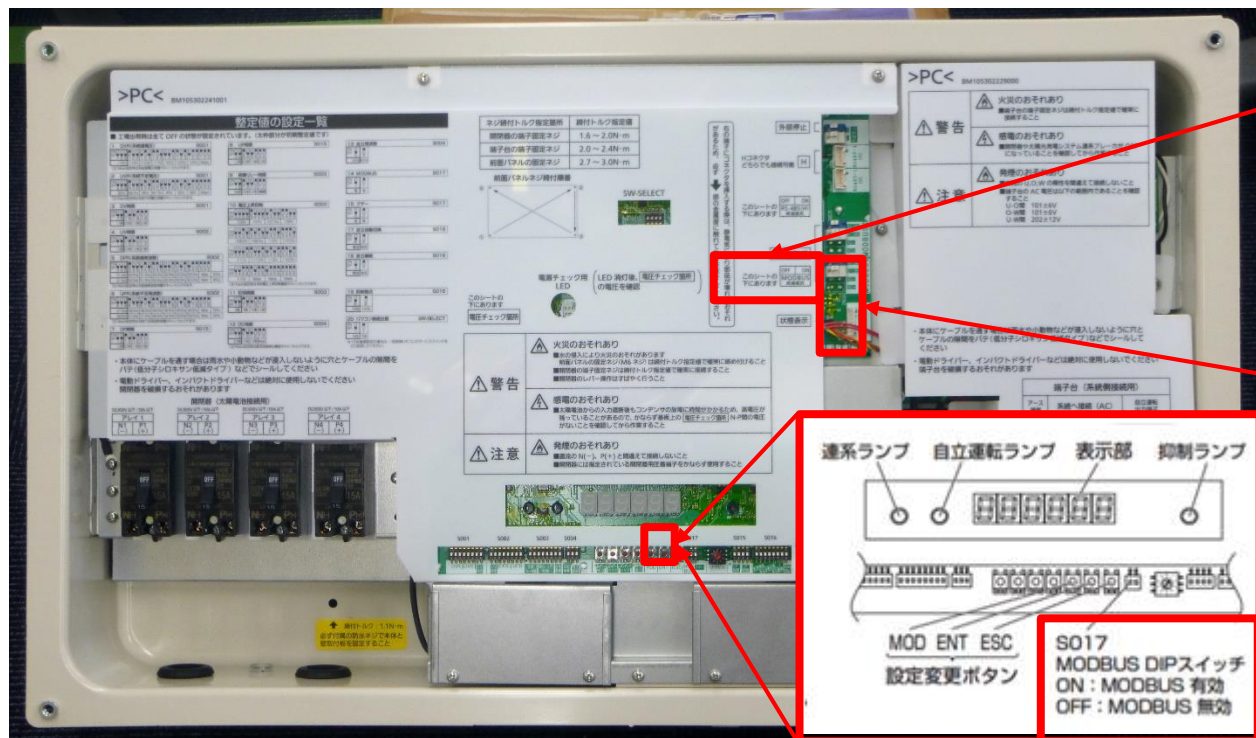
**終端抵抗スイッチ**  
※注意点はP4②参照

**MODBUSコネクタ**  
※注意点はP4④参照



## ■MODBUSアドレス変更方法 (注意点はP4③参照)

## ■ スイッチ、端子類の位置



### 終端抵抗スイッチ

※シート下にDIPスイッチがあります。  
※注意点はP4②参照

### MODBUSコネクタ

※注意点はP4④参照

### MODBUSスイッチ

※2つ並んでいるDIPスイッチの左側がMODBUSのDIPスイッチです。  
※注意点はP4①参照

## ■ MODBUSアドレス変更方法（注意点はP4③参照）

設定操作は次ページ参照。

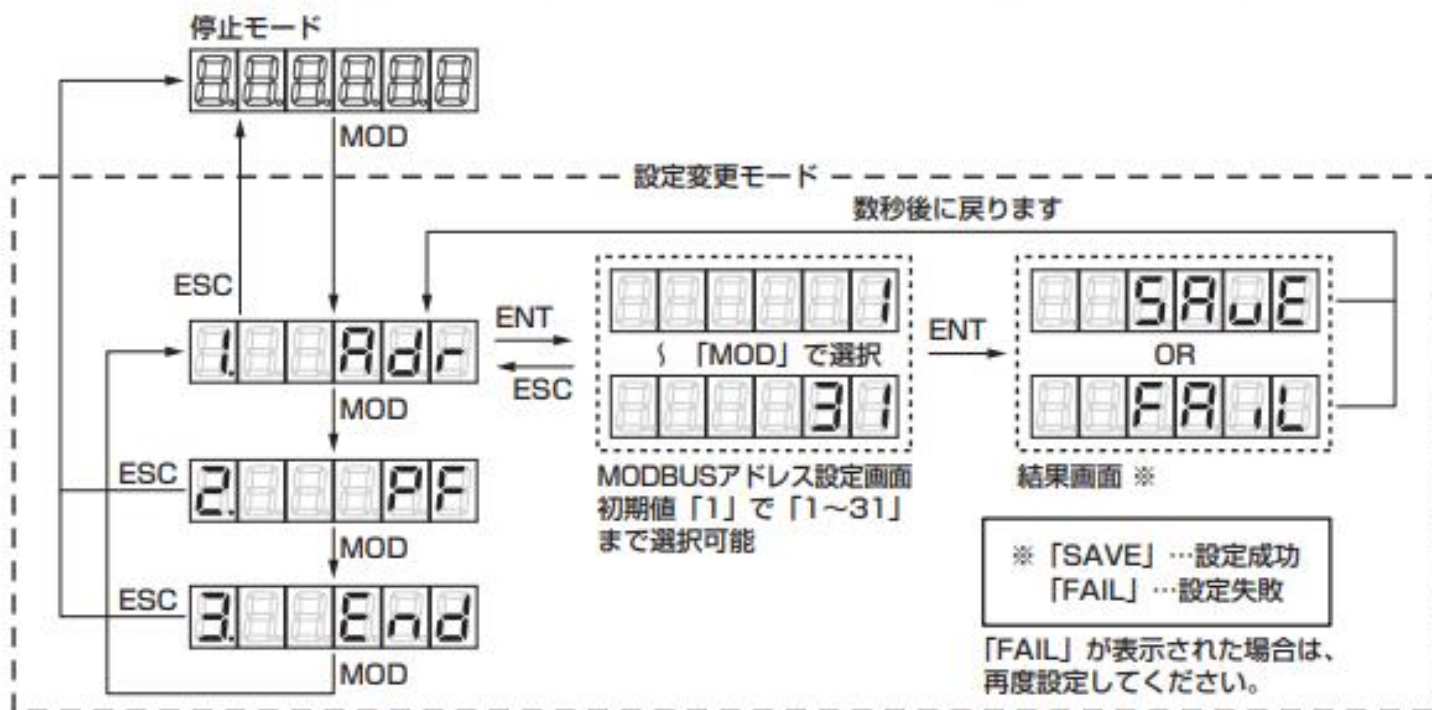


## MODBUS アドレスの設定

下図のように“MOD”、“ENT”、“ESC” ボタンを操作することで、MODBUS アドレスを設定することができます。  
※ 日中、十分に発電している状態で設定を行ってください。パワーコンディショナの運転を停止している状態でのみ設定可能です。

### ご注意

- 通信方式を MODBUS 選択して機器と接続する場合のアドレス設定は、必ずこの方法で設定してください。



## ■ 必要な設定及び設定時の注意点は下記参照。

①接続する機器に応じて『**機器間通信選択**』の設定を行う。

②末端のパワコンのMODBUS終端抵抗をONにする。（初期値ON）

※パワコンを複数台設置する時は『HQJP-MUKA-3』から最遠のパワコンをON、途中のパワコンはOFFにする。

③パワコンを複数台設置する時は通信アドレスの設定をする。

※アドレスはどちらか片端を起点として1から開始してください。

④通信線の配線状態が正しいか確認する。

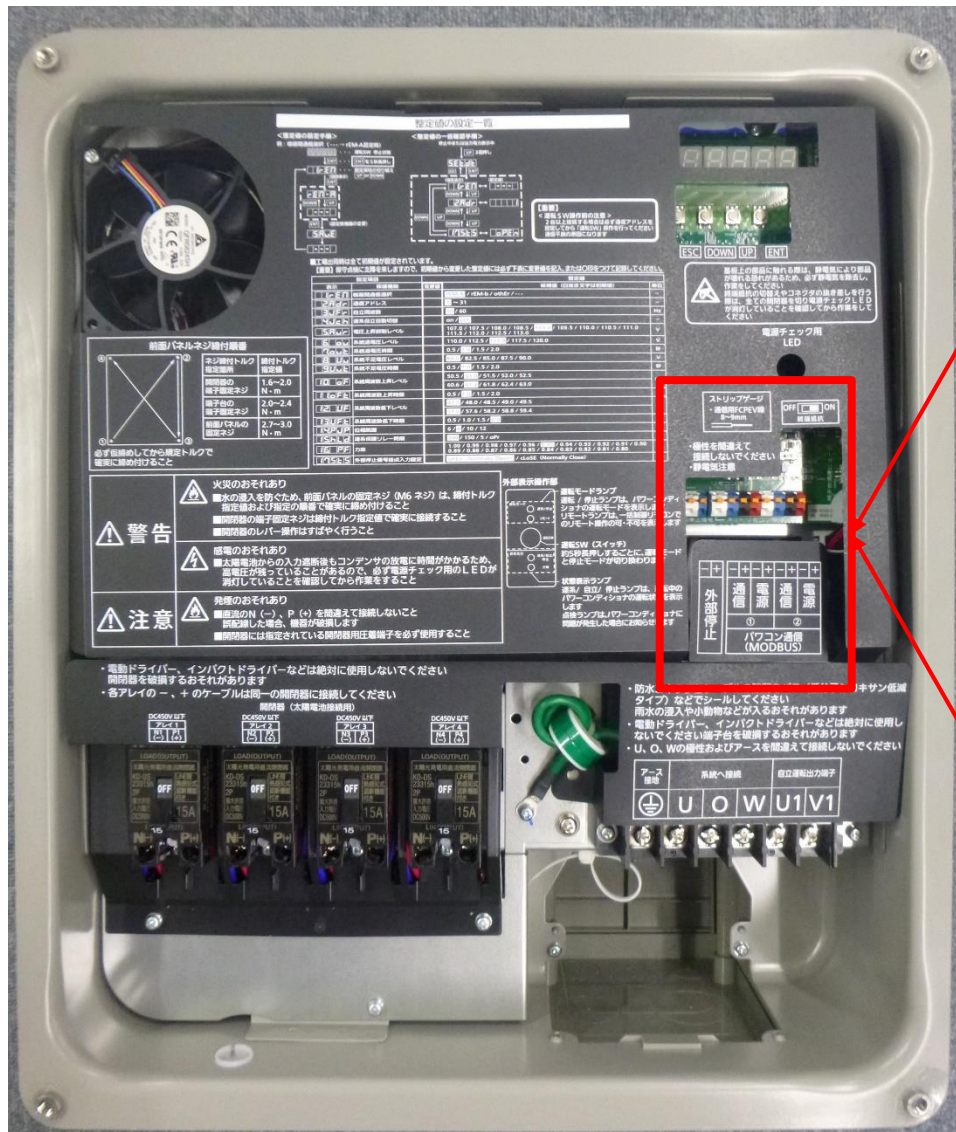
※設置時の通信線の配線の詳細については、別途Q.PARTNERSへ掲載している『【HQJPシリーズ】配線図と使用ケーブル』の資料をご確認ください。

※MODBUS端子は1,2どちらを利用しても問題ありません。

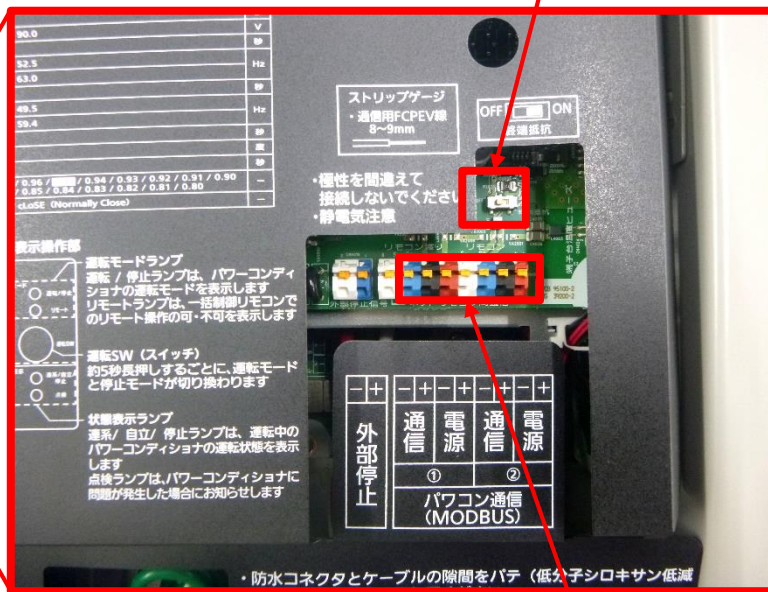
※極性がありますので間違えないよう注意してください。（青がプラス、白がマイナス）

# MODBUS通信利用時の設定【HQJP-MA55-3の場合】①

## ■スイッチ、端子類の位置

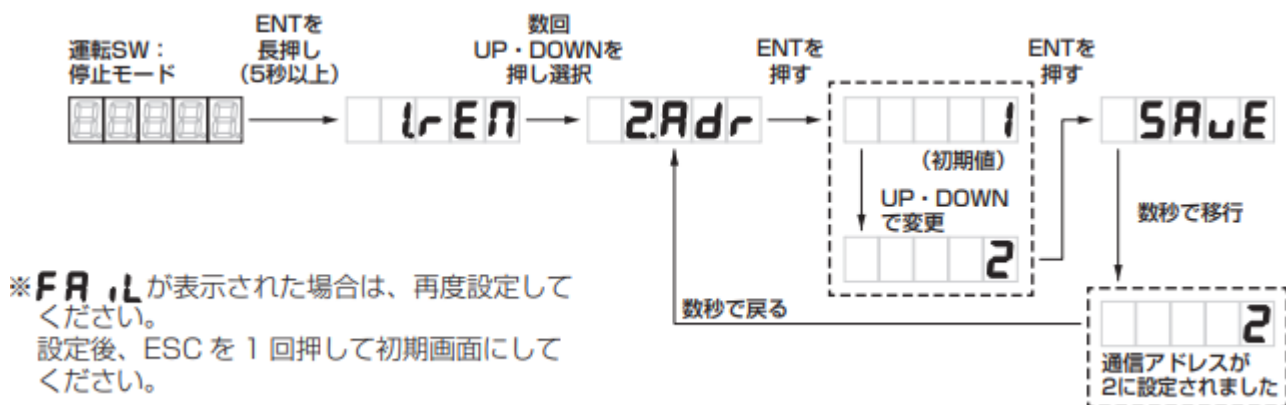


**終端抵抗スイッチ**  
※注意点はP4②参照



**MODBUSコネクタ**  
※注意点はP4④参照

## ■ 通信アドレス変更方法（注意点はP11③参照）

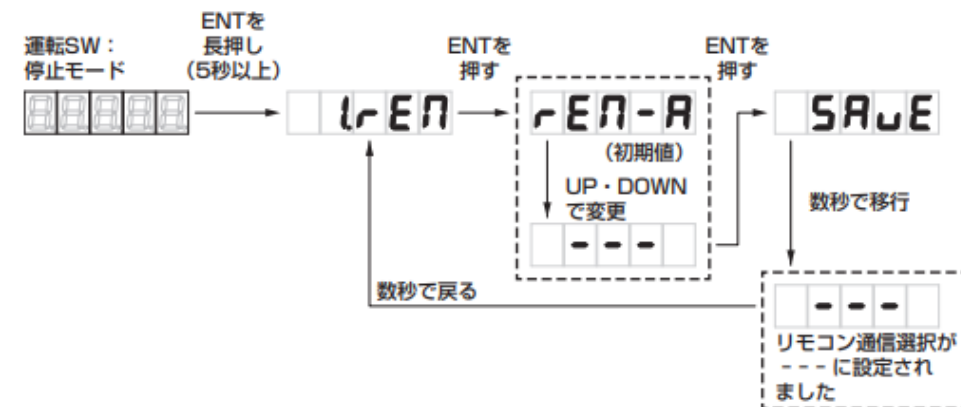


## ■ 機器間通信選択の設定方法

| 候補値    | 内容  |
|--------|---|
| rEM-A  | 一括制御リモコンを接続する場合に選択します。<br>※『HQJP-MUKA-3』を併設する場合も含む。 |
| rEM-B  | 使用しません。   |
| otheEr | 『HQJP-MUKA-3』のみ接続する場合に選択します。                        |
| - - -  | 別機器を接続しない場合に選択します。                                  |

### ■ 設定例

一括制御リモコンや外部機器などを接続しない場合には  に設定します。



※FR,Lが表示された場合は、再度設定してください。